

## 1 指針の性格

高知県犯罪被害者等支援条例に基づき、犯罪被害者等の支援を総合的かつ計画的に推進するため、基本的な考え方や施策の方向性と総合的な体系等を示す。

## 2 基本方針及び重点課題と支援施策の体系

### 基本方針1 犯罪被害者等が安心して暮らすことができるように

重点課題	主な具体的施策
①相談窓口の設置、情報の提供等	★犯罪被害者等支援に特化した相談支援 ★性犯罪被害者に関する相談支援
②経済的負担の軽減	★犯罪被害者等が受けられる経済的支援制度の情報提供 ★公費負担制度の活用 ★新たな経済的支援制度
③日常生活の支援	★民間支援団体による支援 ★保護施設における一時保護、自立支援、生活支援等 一時保護:22世帯39人（うちDV被害者17世帯34人）
④心身に受けた影響からの回復	★保健医療サービス及び福祉サービスの提供 ★警察による支援及び情報提供等（部内カウンセラー運用116回）
⑤安全の確保	★施設における一時保護の実施 ★児童虐待の防止・早期発見のための体制整備等
⑥居住の安定	★一時保護 職員住宅の目的外使用（非公表） 優先入居（応募なし）、転居（転居費用の補助1件）
⑦雇用の安定等	★事業主等の理解の増進等（こうち防災情報、事業主向け会報等への掲載9、11月号）、雇用の安定

### 基本方針2 犯罪被害者等を支える地域社会づくりのために

重点課題	主な具体的施策
①県民の理解の増進	★犯罪被害者等支援に関する広報の実施 ★二次被害の防止の促進
②人材の育成	★関係団体に対する研修の充実等 ★指定被害者支援要員制度の活用
③民間支援団体に対する支援	★民間支援団体に対する支援の充実

## 4 課題・問題点

- 指針に定める犯罪被害者等支援を実効あるものにするためには、関係機関との緊密な連携及び支援策のさらなる周知が必要。
- 犯罪被害者等支援を担う人材育成のための研修等の充実。

## 3 具体的な取組内容

### ● 犯罪被害者等支援に特化した相談支援

【県】 相談件数20件（うち電話16件、面接4件）  
 【県警察】 性犯罪被害相談電話（#8103）:12件 犯罪被害者ホットライン:30件  
 レディースダイヤル110番:109件 早期援助団体に対する情報提供数:5件  
 【民間支援団体】 相談件数443件（うち電話332件、面接70件、その他41件）  
 直接的支援318件

### ● 性犯罪被害に関する相談支援

【民間支援団体】 相談件数383件（うち電話279件、面接67件、その他37件）  
 直接的支援290件、カウンセリング10回、医療費助成5件

### ● 犯罪被害者の属性に応じた相談支援

【女性相談支援センター】 相談件数1,121件（うち来所224件、電話876件、出張相談21件）  
**うちDV相談件数347件**  
 【ソレ】 DV相談件数64件、ストーカー行為相談件数6件、その他の暴力相談件数40件  
 【ひとり親家庭支援センター】 相談件数1,713件（うちDV相談件数6件）  
 【高知県外国人生活相談センター】 相談件数638件（うち犯罪被害者に関する相談9件）

### ● 犯罪被害給付制度【県警察】 裁定1件、申請0件

● 性犯罪被害者の医療費公費負担制度【県】 助成実績5件 【県警察】 助成実績9件

### ● 精神科医等による診察に係る医療費の公費負担制度【県警察】 0件

### ● その他の公費負担制度

【県警察】 遺体搬送費55件、死体検案書料1件、緊急避難場所4件、ハウスクリーニング0件、重要犯罪被害者に対する公費負担3件（初診料と診断書料）

### ● カウンセリング費用の公費負担制度【県】 10件

● 弁護士相談費用の補助（高知弁護士会との協定）1件、（性暴力サポートセンター）0件

### ● 高知県犯罪被害者等支援事業費補助金 交付件数：（生活資金）2件、（転居費用）1件

### ● 広報手段

県公式Twitter、HP、ラジオ、新聞、テレビ、電車内の広告、市町村広報紙、コンビニ、スーパー等での配布、支援機関の機関誌、イベント等

### ● 二次被害

二次被害防止についてのポスター作成・配布

### ● 人材育成

市町村職員向け研修（課長会、担当者会（ロールプレイ実施））：各1回  
 民間支援団体の支援員養成講座（基礎講座）全15講座（6日間）  
 （受講者17名（うち行政職員11名））  
 性暴力被害者支援に関する研修（医療従事者等向け）：受講者34名（オンデマンド配信）